

あゆみのあゆみ

編集・発行：太田あゆみ

〒760-0068 高松市松島町2丁目4-12

☎ 087-862-7227 📠 080-6398-4607 ✉ mm_ayumitai@outlook.jp

第30歩

誰かの政治から
わたしたちの政治へ



一般質問

ひとりも残さない避難へ

7月3日、梅雨前線に伴う豪雨の影響で、静岡県熱海市で大規模な土砂災害が発生。また、各地で大雨による河川の氾濫等が起っています。昔とは明らかに雨の降り方や気温の上がり方が変わっています。

いつ、どこで起きるかわからない災害に備えて、わたしたちはどう向き合うべきなのでしょう。

Q 身近に頼れる人がおらず避難支援者を選べない要支援者や、逆に何人もの高齢者や障害者を受け持つ避難支援者はどれくらいいるのか？

A 避難行動要支援者名簿に登録したけれど…
避難支援者を選定していない要支援者 30%
複数の要支援者を受け持つ避難支援者 23%
(いずれも2020年10月時点)

Q 高松市では、難病患者は災害時要支援者の定義に含まれていない。避難行動要支援者名簿登録対象者に難病患者を含む考えはあるか？

A 難病患者の情報は県が管理している。災害対策基本法の改正で、難病患者等の情報を県と市との間で情報共有し、個別避難計画の作成対象から外れることがないように、とされた。今後、県に情報提供を求め、難病患者の名簿登録対象者への追加を検討する。

災害時要配慮者

避難行動要支援者名簿登録対象者

- ①要介護認定3～5
- ②身体障害者手帳1級、2級
- ③療育手帳A、A
- ④精神障害者保健福祉手帳1級
- ⑤障害支援区分3～6
- ⑥75歳以上の高齢者のみの世帯
- ⑦以上の条件に準じる人

- ・妊産婦
- ・乳幼児
- ・病弱者
- ・外国人 など

名簿登録者は2名の避難支援者を選定しなければならない。

個別避難計画

※支援者や避難先、経路など個人に合わせた計画
災害対策基本法の改正により、災害時に支援が必要な人の個別避難計画の作成が市町村の努力義務に。



高松市の避難行動要支援者名簿登録対象者（上記①～⑥該当者）は、43,505名、うち名簿登録をしている人は11,099名（25.5%）。登録したけれど個別避難計画を作っていない人が7,345人（66.2%）というのが実態です。

個人情報に誰に渡るかわからないといった当事者の方の不安も伺いました。（地域コミュニティ協議会等に渡す時には秘密厳守の誓約書を交わしています）

今後は、当事者との対話をもっと増やし、実効性のある計画作りが求められます。



委員会質問

こどもの（マスク） どうしていますか？

大阪府の小学校で2月、体育の授業で持久走をした当時5年生の男子児童が亡くなっていたことが明らかになりました。新型コロナウイルス対策でマスクを着用したまま走った可能性があるそうです。この時期、熱中症の心配と感染症の不安、家庭も学校もマスクを着用させるかどうか悩んでいると思います。

富山市では、医師と連携して登下校時にマスクを外す事から始め、運動会や合唱コンクールも開催されています。前を向いて食べることが当たり前になった給食も、可能な学校は児童生徒の距離を保ち、円形になって友だちの顔を見ながらの給食が実施されています。高松市では、厚生労働省のマニュアルに基づき、登下校時と休み時間の外遊びでは、気温・湿度や暑さ指数が高い時、屋外で人と十分な距離を確保できる場合には、マスクを外すよう指導しています。

あなたのご意見を届けてください！

■市長への提言 郵送、FAX、HP、提言箱から。市政に対するご意見、ご提案を市長が直接見て、今後の高松市のまちづくりに反映させていきます。

■パブリックコメント 市の基本的な政策や条例を策定するときに、市民の皆様のご意見及び情報を募ります。

■高松市マイシティレポート 道路に穴が開いている、公園の遊具が壊れている、など地域で困った課題をスマートフォンアプリを使って、市民がレポートし、行政と課題解決をおこないます。



いろんな方法があるだね



代表質問や一般質問ももちろん大切ですが、議会の持つ権限の中で第一にあげられるのは議決権です。市の条例、予算、契約については議会の議決を経なければなりません。市長が提案した案件に対して、賛成／反対の意思表示とその理由を明らかにすることが議員の最大の職責です。



反対 住民基本台帳事務費692万円＋2022～24年の支出予約：1億2,687万円

高松市役所市民課の窓口業務の一部を民間委託するための予算です。692万円は、来年度から民間委託を開始するための準備にかかるお金。1億2,687万円は、来年度から3年間の民間への業務委託費です。

市民課窓口こそ市役所の顔

市民課の窓口は、住民にとっては行政サービスの入口です。

特にフロアマネージャーは業務内容を適切に把握し、住民の皆さんに案内をする必要があります。ただ行けばよい窓口を伝えるだけではなく、「市民ひとり一人の状況を把握し、その実態に即して総合的に対応していく」ことが求められます。

民間委託の目的は？

高松市は窓口業務の民間委託の目的は、経費削減ではなく「民間のノウハウを最大限生かし、職員が本来担うべき審査等の業務に専念できる職場環境の確保が可能になることで業務の効率化や職員の負担軽減が期待できる」としています。

民間のノウハウって…

ところが、既に窓口業務を民間委託している他自治体を調べてみると、業務を請け負った会社は人員の募集に際し『未経験OK！』『官公庁でのお仕事経験がない方も大歓迎』という言葉と並べています。高松市のいう民間のノウハウとはいったい、何を指すのでしょうか。



窓口業務こそ利用者(住民)のニーズや雰囲気を知る「貴重な現場」という認識が希薄。カウンターの後方で判断業務のみが市職員の大切な業務という認識は大きな誤りと考えます。公務労働を担う職員としては、窓口担当と内部担当とを両方経験することで、住民の意向や課題を知ることができます。市民課窓口業務の一部民間委託、それに伴う**補正予算には反対**しました。

賛成

アート・シティ高松推進事業費1,803万3,000円

オンライン配信等を活用して文化芸術の創造、発表、鑑賞の機会を提供するための予算。また、今年度の「TAKAMA TSU MUSIC BLUE FES」「大道芸フェスタ」の映像配信をおこなうための予算。

活動を支える「場」への支援を

コロナ禍では、アーティストが活動の拠点としている小さな画廊、ライブハウス、ミニシアターや劇場などは、そこに携わる照明や音響などの仕事をされている方も含め、非常に厳しい状況に置かれています。

ライブハウスや劇場は一般的な飲食店と違い、明日から通常営業していいですよと言われても、企画、出演者との交渉などから始まり、**実際にライブや公演をおこなうまで最低でも3カ月を要**します。

文化芸術活動における抗原検査キット導入への補助などがあれば、出演者もスタッフも観客も安心して楽しむことができる、との声が寄せられており、検討課題として取り上げて欲しいです。

どうすれば、**コロナ禍でも「心の豊かさ」の源である文化芸術活動を**楽しめるかを考えるべきです。



地域公共交通再編事業費3,491万8,000円

山田一仏生山線の現行バス路線を活用して実証事業をおこなうための予算。

「重要路線」と言うけれど…

この路線は利用者数が低迷しており、

2018年度 1.1人／便
2019年度 1.4人／便
2020年度 0.8人／便



という状況です。

今ある路線を活用し、路線内のバス停を乗降場所に設定し、予約があった時のみタクシーを活用して運行する、**バスとタクシーをかけ合わせた「バタクス」**を走らせませす。

周辺住民の声を反映させ公共交通の充実を

予算の中にはコンサルへの委託費1,000万円が含まれていますが、まずは周辺住民の声をしっかりと聞き、どのような運行方法なら使ってもらえるかを考えるべき。

福岡市が実施しているオンデマンドバス「のるーと」のような成功事例を研究し、**今回の交通再編事業が公共交通の新しいかたちになることを期待**します。



ただ賛成／反対するのではなく、ある予算に賛成する時にも、ここはもっと力を入れて欲しいと要望したり、より効果的な予算の使い方ができるように提案をすることで、賛否の態度表明の意義が深まると思います。

事業そのものだけではなく、そのまわりや背景までしっかり見て判断することが大切です。

図書館は、市民の学習権や「知る権利」を保障し、「思想・信条の自由」を支える大切な場です。みなさん利用していますか？

「図書館の自由に関する宣言」は

「表現の自由」や「学問の自由」を守れなかった戦前の図書館への反省をふまえて、1954年に全国図書館大会で宣言されました。1979年には「図書館は利用者の秘密を守る」という宣言が新しく加えられました。

憲法第35条には…

ドラマで警察が被疑者の家に入ってパソコンなどを持ち帰る場面で、必ず「令状」が提示されます。「不当な人権侵害」を防止するため、憲法第35条が《警察の強制捜査が正当かどうかを裁判官が判断して発する令状》が必要だと明示しているからです。

「図書館の自由に関する宣言」でも、「憲法第35条にもとづく令状を確認した場合以外は利用者の読書事実を外部に漏らさない」という「令状主義」原則が貫かれています。



国立国会図書館では

国立国会図書館では、1995年の地下鉄サリン事件の時でさえ、令状のない任意捜査では利用者の情報提供を拒み、2019年には「国立国会図書館では、令状なしの利用履歴の提供に応じたことはなく、今後も同様である」と国会で答弁しています。

ところが高松市立図書館で

今年5月、裁判所からの令状がないのに高松南署からの問合せに対して「利用者コード、最終利用日、電話番号」を教えてしまいました。

市立図書館のシステム上、返却済みの図書については利用履歴が削除されるため、「借りた本の名前や利用場所・日時」の情報提供はしていません。

Q 令状のない捜査に応じて市民の個人情報を提供することはあってはならない。どのように考えるのか？ また、令状に基づかない情報提供をしないために、警察の照会に対するマニュアルを作るべきではないか？

A 人命に関わる重大事件の案件だったため、緊急でやむを得ない場合と判断。高松市個人情報保護条例に基づき情報提供をおこなった。高松市図書館が持つ利用者情報には、基本的人権の侵害につながる恐れのある、思想・信条に関する事項が含まれることから、今後も原則「令状主義」に基づく対応をするため、要領の作成を検討する。

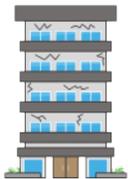
あなたがどんな本を読むか…それは警察や政府などの権力者が安易に立ち入ってはならないプライバシーです。今後、作成される要領の内容を、共に注視しましょう！



マンション老朽化問題を先送りしない！

高松市は今、マンション建設ラッシュと言っても過言ではありません。一方、都会ではマンションの建物自体の老朽化と、居住者の高齢化という「ふたつの古い」という課題に直面しています。

高松市でこうした問題が現れるのは20～30年後と予測されますが、未来を見据えた対策が必要です。マンション管理適正化推進計画の策定を提案しました。



太田が提案しました！/

意見書

精神疾患について義務教育で教えて欲しい！

精神疾患に関する正しい知識を基に予防や早期の治療を進める必要があるとして、当事者などで作る団体が3月、小中学校でも精神疾患について教えるよう文部科学省に要望しました。

高校では、2022年度から実施される学習指導要領で40年ぶりに「保健体育」で精神疾患の項目が復活します。予防と回復について学ぶことになっていますが、精神疾患の発症のピークは14歳前後という研究結果もあり、無意識の差別や偏見をなくすためにも義務教育で教える必要があると考えます。

昨年度、政府が実施したヤングケアラーの調査のとりまとめのなかに、自由意見のひとつとして、たった一行「精神疾患について話してもよいと思える社会が欲しい」と書いた生徒がいました。このような社会を実現させたいです。

屋島山上交流拠点施設

「あゆみのあゆみ」ではおなじみとなった施設。現在建設が進められていますが、基礎部分を掘削したところ、一部で天然記念物となる岩盤が出現！これにより、更なる予算の増額、工期の延長となりました。ここまでして本当に必要な施設なの？



岩露出状況



エレベーター部分

出典：高松市資料より



【自民党】高校で教えることになっているので、その成果を見極める必要がある。未熟な児童に疾患について教えることで、差別を助長するのではないか。意見書には反対。
【公明党】教員への研修の機会なども必要で、時期尚早。反対。
【同志会】意見なし、反対。
【フォーラム】より低年齢から教えるべきで、賛成。

反対多数で否決



みんなとあゆみのおしゃべり会

9月5日(日) 10:00~12:00 会場: 太田あゆみ政策事務所

※いつもと時間が異なります。ご注意ください!

議会のこと、普段の生活のことなど、なんでも気軽に話しする会です。



高松市議会 2021年9月定例会

9月6日(月)~22日(水) 予定

※本会議場の天井工事のため、防災合同庁舎(市役所西側)で開催します

市民派改革ネット*第26回議会報告会

夜の部 9月29日(水) 18:30~ 瓦町 FLAG 8階 市民交流スペース 会議室

昼の部 10月3日(日) 13:30~ 生涯学習センターまなび CAN 大会議室

子育て4コマ

「高校生の無限の可能性」 作・絵: 太田あゆみ

<p>わたくしが高校生の頃とは大違い。(29歩を見てくださいなね♡)</p> <p>お母さん、六月議会で避難のことで取り上げたよ。</p>		<p>お、タイムリー! 資料とか借りれるものある?</p>					
<table border="1"> <tr> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </table>	4	1	3	2	<p>えっ!</p>	<p>友達が高齢者の避難について調べるらしいんや。</p>	<p>学校で自分の関心があることについて調べる授業があるんやけど...</p>
4	1						
3	2						

■ 報酬の使途を公開します

4月	5月	6月
議員報酬 608,000円	議員報酬 608,000円	議員報酬 608,000円
源泉所得税 42,290円	源泉所得税 42,290円	源泉所得税 42,290円
県市民税 50,000円	県市民税 50,000円	県市民税 46,300円
国民年金 16,560円	国民年金 16,560円	国民年金 16,560円
議員活動費 121,898円	議員活動費 61,103円	議員活動費 43,083円
あゆみのあゆみ印刷代 124,260円	みんなと未来へあゆみ隊へ 50,000円	みんなと未来へあゆみ隊へ 50,000円
みんなと未来へあゆみ隊へ 50,000円	太田生活費・その他活動費 388,047円	太田生活費・その他活動費 409,767円
太田生活費・その他活動費 202,992円		

- 費用弁償(議会出席手当、1日あたり3,000円)は受け取りを拒否しています。
- 国民健康保険料は、1年分を7~2月に支払います。
- 6月期の期末手当は1,222,080円(うち所得税224,593円)でした。

■ご意見・ご感想はこちらから→ mm_ayumitai@outlook.jp

ひとりでも多くの市民のみなさまに議会や市政の情報をお届けするために、勝手ながらポスト投函させていただいています。また、手配りで配布させていただいていますので、お手元にタイムリーにお届けできない場合があります。ご了承ください。

★ポスティングの際は、感染症対策をおこない(手袋、マスクの着用、定期的なアルコール消毒等)実施しています。

【4月】

4日 市民派改革ネット議会報告会(昼の部) / 7日 市民派改革ネット議会報告会(夜の部) / 10日「終わりのない原子力災害」上映会 / 11日 フラワーデモ in 香川 / 22日 気候マーチスタンディング@高松市役所前 / 26、27日 街頭スピーチ・あゆみのあゆみ第29歩配布(瓦町、兵庫町、片原町、田町) / 26日 議会運営委員会(傍聴) / 28日 ひとり親家庭支援のための地方議員ネットワークヒアリング勉強会★

【5月】

6日 街頭スピーチ・あゆみのあゆみ第29歩配布(高松築港、片原町フェリー通り) / 7日 福島第一原発汚染水放出反対スタンディング / 7日 生理用品に関する申し入れ / 13日 香川大学男女共同参画の視点からライフデザインを考える「議会:意思決定の場に多様性を」(講師)★ / 18日 #わかまえない女たちオンラインディスカッション vol.2★ / 19日「デジタル関連法案と自治体の個人情報保護条例について」★ / 23日 ひとり親パートナーズ活動報告会★ / 23日 ひとり親家庭支援のための地方議員ネットワークヒアリング勉強会★ / 26日 グリーンリカバリーセミナー★

【6月】

6日 みんなとあゆみのおしゃべり会 / 7日 議会運営委員会(傍聴) / 10~25日 高松市議会6月定例会 / 10日 気候危機を訴える全国一斉スタンディング@高松市役所前 / 12日 フラワーデモ in 香川 / 26日 東京弁護士会2021沖縄シンポジウム「沖縄とともに」★ / 27日 日本学術会議公開シンポジウム「コロナ禍における社会福祉の課題と近未来への展望」★

※末尾に★のあるものはオンラインで参加しました

太田あゆみ(高松市議会議員2期目)

1980年生まれ、40歳
高松市立松島小学校、光洋中学校、大手前高松高校、大谷大学卒業。
2015年 高松市議会議員選挙初当選
2019年 高松市議会議員選挙2期目当選

www.ayumirai.com/

[@ayumi_step](https://twitter.com/ayumi_step)

[@ota_ayumi.tkmt](https://www.instagram.com/ota_ayumi.tkmt)

www.facebook.com/ayumi.oota

